



130時間の講習を終えました
介護職員初任者研修修了式

10月29日、白鷹町社会福祉協議会が実施する介護職員初任者研修の修了式が行われました。実技を含めた130時間の講習を終え、受講生を代表して荒砥高校3年の小林克将さんが、「普通に歩けることのありがたさがわかった。おしえてくれた講師のかた、また、すべてのひとに感謝して生活していきたい。」と述べました。今後、研修をいかして、福祉の現場で活躍いただきたいと思います。



お母さん・おばあちゃんと、よいドン！
「にこぽーと」運動会

10月10日、今年4月にオープンした子育て支援センター「にこぽーと」で、運動会が行われました。「にこぽーと」のあそび広場を利用している親子や家族が参加し、3つの種目でお母さんやおばあちゃんと一緒にゴール。参加した子どもたちには、保育士さん手づくりの大きなメダルがかけられました。運動会のあとは、秋の郷土料理のいも煮をお友達みんなと味わいました。



練習から当日まで、地区を挙げての支援だったことと思います。選手、スタッフのみなさん、おつかれさまでした。また、沿道のみなさん、応援ありがとうございました。

白鷹町誕生50周年記念
地区対抗駅伝競走大会
十王チームが2年ぶり
3度目の優勝

1位	十王	2時間34分35秒
2位	鷹山	2時間39分10秒
3位	荒砥	2時間39分48秒
4位	東根	2時間44分26秒
5位	蚕桑	2時間45分49秒
6位	鮎貝	2時間49分20秒



老朽化により改修が進められていたふるさと森林公園のテニスコートの整備が完成し、10月12日、関係者約20人が出席して竣工式が行われました。整備は、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ(toto)の助成を受けて行われ、コートの人工芝が新しく張り替えられました。

ふるさと森林公園テニスコート
リニューアルオープン
スポーツ振興くじの助成を受け整備完成

竣工式後には、リニューアルオープンを記念して、プロテニスプレーヤーの手塚玲美さん(ダンロップスポーツ)を講師に迎えてのテニス教室が開催されました。小学生から60代まで、日頃からテニスを楽しんでいる約70人が参加し、プロ選手のプレーを間近に、心地よい汗を流しました。

